



ほっころ

甲府市立北新小学校

2017. 7. 20

No. 4

発行：校長室

夏休みには様々な体験を！

4月7日にスタートした一学期も最終日となりました。保護者の皆様や地域の皆様の温かい見守りとご支援のおかげをもちまして、北新小の子どもたちは元気で充実した一学期を過ごすことができました。感謝申し上げます。

さて、一学期は運動会をはじめ修学旅行や遠足等の学校行事も数多く実施してきました。子どもたちはこれらの学習を通して、友だちとの協力・公共施設でのマナー等、たくさんのことを学ぶことができました。また、花づくりや本の読み聞かせ、登下校時の見守り活動等大勢の保護者や地域の皆様方へ学校へのご支援をいただきましたので、子どもたちは充実した学校生活を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

いよいよ、21日（金）から夏休みに入ります。38日間の長いお休みですので、生活のリズムをこわさないよう、規則正しい生活（早寝早起き朝ご飯）を心がけ、夏休みにしかできない挑戦をして、楽しい思い出をたくさんつくってほしいと願っています。

夏休み明けの8月28日（月）には、元気な子どもたちが全員そろい二学期の始業式が迎えられることを願っています。二学期も引き続き、ご支援ご協力をお願いします。

地区別教育懇談会

7月14日（金）に北新小学校北光ホールで地区別教育懇談会が開催されました。「まもるいのち ひろめるぼうさい」をテーマに、日本赤十字社山梨支部防災ボランティアリーダーである有坂泰志（ありさか やすし）先生を講師に迎え講演とワークショップをしていただきました。ワークショップでは、「読み物による過去の追体験」（阪神・淡路大震災 西宮市の事例）を参加者全員が実際にやってみました。実際にやってみて次のようなことを感じました。

- 災害時には、近所など日頃のつながりが大事である。
- 行動的で大きな声で人を集め人に指示することができるタイプの人や災害が起きた最初の段階では防災リーダーにふさわしい。
- 災害時には、救出活動や困っている人には率先して支援の手を差し伸べなければならない。

今年も九州での豪雨による災害があったばかりでしたので、参加者は熱心にワークショップに取り組んでいました。どこで、どんな災害が発生するのかわかりません。今回の講演会で災害時における心構えを教えていただくことができました。

また、地区別教育懇談会を開催するにあたってご協力いただいた地域の皆さんをはじめ、懇談会の運営をしていただいた校外指導部・地域連携部の役員の皆さん、ありがとうございました。



尚古園でのプランターづくり

7月13日（木）に美化委員会の子どもたちが尚古園（老人ホーム）に行き、プランターに花の苗を植えてきました。尚古園のお年寄りの皆さんが全員出てきて、子どもたちが苗を植えるのをうれしそうに見ていました。また、苗を植えている子どもたちと話をするお年寄りがいたりして、子どもたちとお年寄りの花を通しての良い交流ができました。



6月の児童集会

6月30日（金）の3校時に児童会の子どもたちが中心になって児童集会を行いました。北新保育所・屋形幼稚園の子どもたちも北新小に来て集会に参加しました。全校児童が縦割り班に分かれ、じゃんけん列車、人数集めゲームなどで楽しむことができました。また、6年生が幼稚園や保育所の子どもたちと手をつないだり、おんぶしながら一緒にゲームすることもできました。



6・7月の子どもたちの生活の様子



縦割り活動



教育実習生の授業（2年生）



水泳の授業の様子



中央花壇への苗植え